

令和元年度

決算報告書

自 平成31年4月 1日

至 令和2年3月31日

公立大学法人 山口県立大学

令和元年度 決算報告書

(単位 千円)

区 分	当初予算額 A	決算額 B	当初予算比 C = B - A	備考
収入				
運営費交付金	1,047,036	1,103,048	56,012	注1
施設費	106,380	106,380	0	
授業料等学生納付金	808,519	806,395	△ 2,124	
国庫補助金等	13,469	10,879	△ 2,590	注2
受託・共同研究収入	22,400	38,852	16,452	
その他収入	55,428	73,480	18,052	注3
計	2,053,232	2,139,034	85,802	
支出				
教育研究費	341,820	317,418	△ 24,402	注4
受託研究等経費	33,902	39,338	5,436	
人件費	1,405,747	1,358,461	△ 47,286	注5
一般管理費	271,763	157,562	△ 114,201	注6
計	2,053,232	1,872,779	△ 180,453	
収入支出差	0	266,255		

○予算額と決算額に差異(C)が生じた主な理由

- 注1 平成31年3月期の交付が遅延し平成31年4月入金となったため、平成30年度の収入として計上できなかったものによる増(47,726千円)及び教職員の中途退職に伴う退職手当措置額の増
- 注2 科研費間接経費の減(△1,700千円)及びCOC+事業等の執行残の返還による減(△890千円)
- 注3 PBL事業等に伴う寄附金の増(16,036千円)
- 注4 教員の研究費に係る実績及び入札減等による減
- 注5 教職員の採用不調及び超過勤務の減等による減
- 注6 令和元年度内に工事が完了しないため令和2年度に繰り越したことによる減及び入札減等による減

○損益計算書の計上金額と決算額の差について

- 注7 研究等経費で雇用した補助者等に係る経費については、損益計算書上は人件費として計上されますが、決算報告書上は教育研究経費として計上されます。
- 注8 減価償却費については、損益計算書には費用として計上されますが、決算報告書には計上されません。
- 注9 授業料減免額については、損益計算書上、授業料収益として収益に計上され、かつ、奨学費として費用に計上されますが、決算報告書には計上されません。